

開催日 2024年 8月 5日 (月)

2024年8月5日(月)に教育機関等イベントとして、中央高等学院とその提携校において「夏休み職業紹介」がZoomで開催されました。

高校2、3年生の生徒さん37名(2年生22名、3年生15名)が参加しました。生徒さんは自宅からZoomで視聴しました。

当イベントの目的は、生徒が多様な職業があることを知るキャリア教育の一環として、医療の現場ではいろいろなメディカルスタッフ(医療専門職)が患者さんにかかわり、最適・最善なケアの提供をしていることを学び、自分の進路を考えるきっかけにすることです。

チーム医療推進協議会が事務局(窓口)となり、日本義肢装具士協会を含め7つの医療専門職の団体に声が掛けられイベントが行われました。

プログラムは午前と午後の部に分けられ、各職種毎に20分の発表時間が割り当てられていました。当協会は午前の部で発表し、発表後は中央高等学院の白石氏や生徒と質疑応答を行いました。

参加した医療専門職は以下の通りです。

日本言語聴覚士協会・日本医療ソーシャルワーカー協会・日本義肢装具士協会
日本公認心理師協会・日本臨床工学技士会・日本視能訓練士協会・日本助産師会

各職種の説明は質疑応答を含めて20分でした。7つの医療専門職の話を一度に聞いたことは生徒さんにとって有意義な時間だったのではないのでしょうか。

以下にイベントの概要を説明します。

義肢装具士についての説明

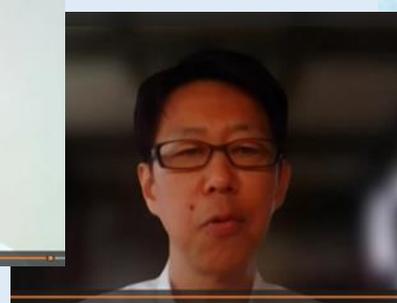
以下の内容を主に生徒へ伝えました。

- ①仕事の内容
- ②どのようにその職種を知ったのか
- ③どうしてその職種を選んだのか
- ④どうしたらその職種の資格が取れるのか
- ⑤その仕事の魅力

義肢装具士は前半3番目の発表でした。前回同様、義肢と装具の説明、仕事内容の説明、そしてどうして義肢装具士を選んだかのお話をし、最後は義肢装具士の魅力を伝えました。

webのため、生徒の顔は見えませんが、アンケートの内容を見ると興味を持った生徒が6名程いたのは分かりました。

今回は説明方法を若干変更し、更に分かりやすく興味をもってもらえるよう、その場で体験してもらう等工夫して話しました。そのかいあってか生徒の中から質問もして頂けました。



< Zoomの様子 >

イベントを終えて...

令和6年8月5日(月)に、中央高等学院の高校生2、3年生を対象にzoomで医療関連の職業紹介として義肢装具士の紹介を行いました。今回は午前と午後の部で分かれて7つの職能団体が発表しました。発表時間は質疑応答を含めて20分と指定されました。

発表に関しては、今回は原稿を読まず自分の言葉で話しました。その中で、webではありましたが、生徒に体験を促すよう発表中に工夫を入れました。義手の患者をイメージしやすいよう手を握った状態のままコップやスマートフォン等をつかんでもらったり、爪先を垂らした状態で歩くイメージを持ってもらい、その状態で歩く事の危険性をイメージから理解してもらいました。

質疑応答の際に中央高等学院の白石氏より、「義肢装具士の人数はどれ位なのか?」「男女比は?」「スポーツ用のものも義足なのか?」との質問を受けました。全て回答しましたが、その中でも男女比に関しては、女性へのケアに関して同性だから理解できることも多々ある事を話しました。そのため、女性が活躍できる分野が沢山あり、求められている事を伝えました。

他に生徒からの質問で「将来の夢は?」というものがあつたため、教員として義肢装具士を沢山育て、より多くの患者へのケアが出来るようにしたいという旨の回答をしました。

アンケート結果では、内容については全員の生徒が内容はほぼ理解できたとの回答を得ました。

また9割近くの生徒は、この職業紹介が進路を考えるきっかけになったとの事で、今回の参加も有意義なものになったのではないのでしょうか。

担当幹事 : 安部 勉

アンケート(生徒の感想 一部抜粋)

・今日はありがとうございました。勉強になりました。義肢装具士の仕事の内容が新鮮でした。

・説明を聞いたどの職業も聞いたことはあったけど、どのような事をしている職業なのか、どうしたらなれるのかなどは詳しく知らなかったの、聞いていて面白かったしそれぞれの職業でやっていて良かったと思った事などを聞いてどんな職業にもやり甲斐があるのだなと思いました。今回は知っている職業もあれば知らない初めて知った職業もあったのですが、こういう時に使う機械や、こういう人がいましたなど例を出して説明して下さったので分かりやすくて聞きやすかったし、知らないことを知れて面白かったです。また、働いてる環境が実際にどういう感じなのかのお話も聞けて良かったです。

・とても参考になるお話ありがとうございました。今まで医療関係の仕事は有名なもの以外知らなかったのですが今回お話を聞いて医療関係の仕事は自分が思っていた以上にたくさんあるんだなと思いました。

・私の中では詳しく知らない職業でした。どの職業も患者にとって元気な日常生活を送れるようにするために必要な仕事だと思いました。国家資格を持ち、人に直接感謝される仕事は大変な仕事が多いですがやりがいがあると思いました。

・午前の部の先生方ありがとうございました👏とても良い時間になりました！色々な人が人を思ってやってるのは素敵だなあー！と本当に改めて思いました！！出来れば何ですけど、皆さんの夢をしっかりと聞きたいなと思いました！！